

# 平成23年度決算

の概要をお知らせします

一般会計（歳入合計188億3,134万円 歳出合計180億1,614万円）

	項目	項目の解説	決算額	増減率 (対前年度比)	構成比
歳入	市税	市民の皆さんに納めていただいた固定資産税や市民税など	62億2,340万円	2.1%	33.0%
	繰越金・繰入金・諸収入など	前年度からの繰越金や、基金からの繰入金、使用料、手数料、負担金、その他の収入	22億7,196万円	23.1%	12.1%
	自主財源の合計		84億9,536万円	7.0%	45.1%
	地方譲与税など	国の税金から一定の基準に従って、譲与されたお金	7億9,599万円	△2.3%	4.2%
	地方交付税	市の財政状況に応じて、国の税金から交付されたお金	48億9,240万円	3.8%	26.0%
	国・県支出金	市の事業に国や県から交付されたお金	31億9,139万円	△15.3%	17.0%
	市債	市が公的機関や銀行などから借り入れたお金	14億5,620万円	△24.4%	7.7%
	依存財源の合計		103億3,598万円	△7.9%	54.9%
歳入（自主財源＋依存財源）の合計			188億3,134万円	△1.7%	100.0%

	項目	項目の解説	決算額	増減率 (対前年度比)	構成比	
歳出	議会・総務費	議会の運営や市の一般的な事務に使われたお金	22億2,546万円	△0.8%	12.4%	
	民生費	子どもや高齢者など、主に福祉に使われたお金	46億3,685万円	6.1%	25.7%	
	衛生費	健康を守ることや、ごみの処理などに使われたお金	12億3,665万円	1.8%	6.9%	
	農林水産業費	農林業の振興などに使われたお金	4億7,406万円	7.6%	2.6%	
	商工・労働費	観光振興や商工業の発展、労働者福祉などに使われたお金	9億1,222万円	54.1%	5.1%	
	土木費	道路や橋、公園などに使われたお金	26億5,378万円	△2.6%	14.7%	
	消防費	消防活動や救急活動に使われたお金	6億2,070万円	7.5%	3.5%	
	教育費	公民館や小中学校、文化活動などに使われたお金	29億2,577万円	△19.3%	16.2%	
	災害復旧費	被災した公共施設などの復旧に使われたお金	5,965万円	394.2%	0.3%	
	公債費	借り入れたお金の返済に使われたお金	22億7,100万円	0.6%	12.6%	
	歳出の合計			180億1,614万円	△0.2%	100.0%

## 一般会計決算の特徴

歳入

- ◆特別交付税6,791万円の増、震災復興特別交付税5,458万円の交付などによる地方交付税の増
- ◆大森小学校新設事業補助金7億3,262万円の皆減などによる国庫支出金の減
- ◆臨時財政対策債1億1,600万円の減、大森小学校新設事業債7億5,670万円の皆減などによる市債の減

歳出

- ◆産業立地促進資金融資事業1億6,910万円の増、住宅リフォーム支援事業5,793万円の増、企業奨励補助4,990万円の実施などによる商工・労働費の増
- ◆小学校耐震改修3億5,052万円の増、大森小学校建設事業15億7,800万円の完了などによる教育費の減

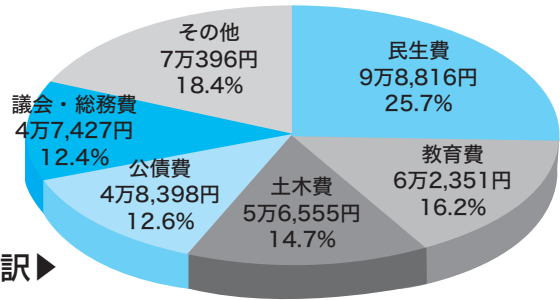
**市民一人当たり換算すると…**（平成24年3月31日現在の人口46,924人で算出）

**市民一人当たりの市税額**

13万2,627円（昨年度13万 672円）

**市民一人当たりの一般会計歳出額**

38万3,943円（昨年度38万6,919円）



市民一人当たりの一般会計歳出の内訳▶

**特別会計**（特定の歳入があり、一般の歳出と区別する必要がある事業の場合に設置される会計）

特別会計の種類	歳入決算額	増減率 (対前年度比)	歳出決算額	増減率 (対前年度比)
国民健康保険	44億8,544万円	3.4%	44億8,411万円	3.4%
東根財産区	188万円	△0.5%	67万円	△15.2%
公共下水道事業	21億1,364万円	18.5%	21億1,195万円	18.9%
一本木土地区画整理事業	548万円	△24.7%	548万円	△24.7%
介護保険	26億9,241万円	7.2%	26億9,016万円	7.1%
市営墓地	466万円	△89.1%	423万円	△90.1%
後期高齢者医療	3億8,769万円	1.0%	3億8,632万円	1.6%

**企業会計**（原則として、提供するサービスに対する料金で運営される会計）

企業会計の種類	収入決算額	増減率 (対前年度比)	支出決算額	増減率 (対前年度比)
水道事業（収益的）	10億5,635万円	△0.5%	7億9,614万円	1.1%
水道事業（資本的）	1億8,826万円	△40.9%	7億3,387万円	23.1%
工業用水道事業（収益的）	2億 62万円	4.4%	8,057万円	3.0%
工業用水道事業（資本的）	0円	—	3億 289万円	951.7%

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金や建設改良積立金、消費税および消費税資本的収支調整額などで補てんしました。

**特別会計・企業会計の決算の特徴**

- ◆公共下水道会計 震災などの影響による前年度からの繰越事業費の増
- ◆介護保険会計 事業所の新規開設や報酬単価の改定による給付費の増
- ◆市営墓地会計 市営墓地第二期分譲地の工事完了に伴う事業費の減
- ◆工業用水道事業会計 老朽化した工業用水道の施設・機器の更新工事などに伴う事業費の増

**指標で見る財政事情**

東根市の数値は県内平均と比較しても健全な数値となっています。

指 標	項目の説明	平成23年度		平成22年度 (東根市)
		東根市	県内13市平均	
財政力指数	地方公共団体の財政力を示す指数。1に近い、あるいは1を超えるほど財政に余裕がある。	0.54	0.47	0.56
経常収支比率（%）	地方税や地方交付税などの経常的な歳入に対し、人件費や公債費などの経常経費の占める割合。この比率が低いほど財政に弾力性がある。	85.3	89.8	82.7
実質公債費比率（%）	これまで借り入れたお金の返済額などの水準を計る指標。18%以上で起債に許可が必要となり、25%以上で一部の起債が制限される。	13.8	14.5	14.6
将来負担比率（%）	公営企業、土地開発公社などを含めた将来負担すべき負債を、一定の基準で算出した地方公共団体ごとの財政規模で除した割合。350%以上で早期健全化策が求められる。	70.2	107.0	96.6